

生活者 通信

生活と政治をつなぐ情報紙

No.360
2021.9.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.me
発行責任者 山内玲子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

1

議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

都議会ネット

■都議会第3回定例会の開催、9月28日(火)～10月13日(水)。代表質問10月5日(火)、一般質問10月6日(水)。

地域ネット

目黒ネット

ジェンダー主流化ってなに?
9月30日(木) 10:00～11:30 鷹番住区センター(目黒区鷹番3-17-20/学芸大学駅)
定員15名 申し込み締め切り9/17「ジェンダーかるた」を使って、みなさんの周りで感じるジェンダーギャップを話してみよう! 主催:目黒地域協議会 申し込み・お問い合わせ:03-3791-8069 meguronetwork@gmail.com

八王子ネット

教えて、山田センセー! @zoom
10月9日(土) 13:30～15:00 新型コロナワクチンについて、感染症とのつきあい方など、みなさんからの疑問質問に、小児科医の山田真先生(八王子中央診療所)がお答えします! 事前に質問を募集します(当日でも可)。申し込み・質問・お問い合わせ:TEL 042-623-8802 FAX 042-627-4507 hachioji-net@nifty.com

練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)
10月9日(土) 12:00～13:00 西武池袋線練馬駅南口 主催:生活者ネット9条の会 03-3993-4899

杉並ネット

使い終わった食用油の回収
使い終わった食用油を回収して精製すれば、エコな燃料になります。受付:平日の11:00～17:00 回収ステーション:杉並・生活者ネットワーク事務所(杉並区阿佐谷南1-15-6和久井ビル2階/南阿佐ヶ谷駅) 03-5377-5080

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議40人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。

第2回医療と介護のおしゃべり会、テーマは「訪問看護」
今回は、「訪問看護」を取り上げました。どんなことをしているのか、利用までの流れ、回数や時間、介護保険や医療保険の使い方、料金などです。訪問看護では新生児から高齢者まで、障がいのある人、病気のいる人、様々な状況の人が対象になります。

▼病院から退院してすぐ、在宅介護の開始時には、「特別訪問看護指示書」により必要に応じて毎

介護に関わらず、困りごとの解決の第一歩は丁寧な話を聞くこと。沼田たか子と葛飾・生活者ネットワークが開催する「医療と介護のおしゃべり会」。第1回では、在宅介護での「困りごとを気軽に話すことで気持ちが軽くなった」「私ばかりが、と思っていたけれどそれぞれ違った大変さがあるんだ」などの感想が。同じような立場の人が話すこともややもやした思いが明確になり、社会的課題を共有する場となりました。



日でも訪問看護が利用できる▼介護保険で訪問看護を利用している人も、病名や病状によっては医療保険による訪問になる▼24時間365日、緊急の連絡や緊急の相談、緊急時の訪問依頼などに対応する体制もある▼医師やケアマネージャーなど関連機関と連携を取りながらケアをしている——などの説明には、「退院してすぐが一番心配ごとが多い」「緊急時の対応ってそういうことなんだ」など、うなずきながら聞いていただきました。

在宅介護をする上で、困ったときに相談できる場所があることは、大きな力になります。看護師が医療者の目線で総合的に状況を見ていく中で、利用者や家族でも気づかない問題に気づき、支援を提案することもあります。在宅介護をする中で訪問看護も上手に利用し、介護する人も介護される人も安心して生活できるようになって欲しいと改めて実感した回となりました。

私・沼田たか子は、訪問看護師としての経験を生かし、葛飾区の地域包括ケアシステムの拡充、介護従事者の社会的・経済的地位の向上と働きやすい体制づくり、介護する家族を支援するしくみを提案していきたいと考えています。

だれもが、その人らしく生きられる社会へ
介護・医療・福祉の連携で、地域で安心して暮らす



葛飾・生活者ネットワーク
政策委員

沼田たか子

第6次エネルギー基本計画 原発の持続活用NO!!

上関(かみのせき)原発計画は
白紙撤回へ!
署名活動続行中



「第6次エネルギー基本計画に原発の新増設を明記しないよう求めるネット署名を始めたのですが、やり方をどなたか教えていただけませんか?」と、「上関原発を建てさせない祝島島民の会」青年部長の堀田さんから問合せがあったのは、2021年7月4日、私たち「上関どうするネット」が主催した緊急オンラインリレートーク(※)の公開が終わった直後のことでした。

上関どうするネット(正式名称:「上関原発どうするの?～瀬戸内の自然を守るために～」)は、1982年に中国電力が表明した山口県上関町の原発建設計画の中止を求めて首都圏で活動する市民ネットワークです。上関どうするネットのスタッフは、先の堀田さんの発信に勇気づけられる形でさっそく仲介にあたり、7月8日には、Change.orgを利用して、経済産業省エネルギー資源庁宛ての署名活動が開始されました。

1週間後、エネルギー基本計画の改定案が21日に示されるという報道を目にした堀田さんから、その前に一度署名を提出したいが上関どうするネットに代理提出をお願いできないかという相談がありました。祝島(いわいしま)は上関原発予定地から海を挟んで3.5キロメートルの至近に浮かぶ島ですが、高齢者の多い祝島では土地柄コロナ感染予防に非常に気を遣っていて、上京は避けたいとのことでした。

上関どうするネットから、超党派議員連盟「原発ゼロ・再エネ100の会」事務局長の阿部知子衆議院議員事務所に相談したところ、すぐさま手配をくださり、20日16時から衆議院第一議員会館の面談室で提出という運びになりました。当日は経済産業省資源エネルギー庁から担当者1名が出席、阿部知子議員と同行の秘書、上関どうするネットから6名(うち、祝島ほか山口県出身者3名)が参加し、17日までに集まった9234筆の署名を手渡しました。

翌21日に示された「第6次エネルギー基本計画(素案)」は、ほぼその



▲「上関原発を建てさせない祝島島民の会」が開始した、脱原発・原発新増設に反対するオンライン署名を経産省担当者へ手渡す上関どうするネットのスタッフら。7月20日
▲上関原発建設予定地は、山口県上関町の長島の最西端に位置し、瀬戸内海に面している。中国電力HPより再掲

ままの形で8月4日、経済産業省から改定案として発表されました。改定案に原発の建て替えや新増設の記載はないものの、原発は「必要な規模を持続的に活用していく」とされ、「2030年度の電源構成においては20～22%維持する」という、私たちに納得のいかない内容です。基本計画案はこの後1カ月間意見公募が行われた後、10月までに閣議決定される見通しです。祝島の署名活動も引き続き行なわれますので、パブリックコメントとともども、おおぜいの皆様のご協力をお願いします。

http://chnng.it/MfmzrZfytC またはQRコードより署名できます。

※6月末から上関原発計画予定地で追加の地質調査を行なおうとする中国電力の動きに抗して企画。
https://youtu.be/5AsuKNwbjjo で視聴いただけます。



花田恵美代

上関原発どうするの?～瀬戸内の自然を守るために～

Information

市民公開講座 チャイルドラインって何？ コロナ禍の子どもたちの心に寄り添う

9月12日(日) 14:00～16:00 立川市子ども未来センター 201 & 202会議室(国立立川駅、立川駅) 講師：山中ゆう子(夢育で・たちかわ子ども21プラン推進会議会長) 対象：18歳以上 定員20名 500円 チャイルドラインたちかわ FAX042-531-5927 cl.tachikawa@gmail.com

緊急学習会・リニア大深度地下工事 陥没事故が心配!

9月23日(木・休) 14:00～16:00 スクエア荏原大会議室(武蔵小山駅) + オンライン リニア問題概要/外環道陥没事故問題/同陥没事故への行政の対応ほか 会場定員36名 参加申込み：オンライン https://www.foejapan.org/aid/linear/evt_210923.html 会場 lineardaishindo@gmail.com TEL03-6426-8809 FAX03-5751-7106 主催：リニア中央新幹線大深度を心配する品川の会 共催：国際環境NGO FoE Japan

「終わりのない原子力災害」上映会

9月26日(日) 14:15～16:00 (予定) 荏原第五区民集会所第一集会所(下神明駅) DVD「終わりのない原子力災害」上映(43分)、感想交流 500円 さよなら原発品川アクション 090-2557-2130 (菅野) nonukesshinagawa@yahoo.co.jp

葛飾・生活者ネットワークは、11月7日投票の葛飾区議会議員選挙にむけて、新人の沼田たか子の擁立を決定しました。

また、臨時会では、選挙期間中に無免許運転で人身事故を起こした元都民ファーストの会所属の木下ふみこ議員に対する辞職勧告決議が提出され可決、生活者ネットも

11月7日 葛飾区議選にむけて

葛飾区議選 10月31日告示・11月7日投票

沼田たか子

ぬまた・たかこ

■1976年新潟県吉田町(現:燕市)生まれ■95年新潟県立三条高校卒業■98年新潟大学医療技術短期大学部看護学科卒業。日本医科大学付属病院、新潟大学附属病院に勤務。結婚後、訪問看護師として働きながら心理学を学ぶ■2011年聖徳大学人文学部心理学科卒業■13年葛飾区に転居。生活クラブまちがつけのたすけあい委員長として活動■17年葛飾区内の訪問看護ステーションに勤務●資格：看護師、介護支援専門員、心理相談員

訪問看護師としての経験を生かします

私が続けてきた訪問看護師の役割は、病気や障がいがあっても、自宅でその人らしく過ごす手伝いをし、本人と家族に寄り添いながらサポートをすることです。訪問看護の場では一人ひとりの不安や困りごとやもっとこうしたい、というそれぞれの思いに向き合い、よりよい方策を本人、家族、関係職種とともに考えてきました。人とひととの思いをつなぎながら、問題解決を支援してきたこれまでの経験を生かし、区政の場でもたくさんの人の困難を改善したいと思っています。

感染の急拡大が続くなかで、マスクでは連日とくに若い世代の感染が増加しているとしてワクチン接種の勧奨や活動の自粛を訴えています。しかし、とくに重症化することの少ない子どもや若い人たちの接種については、私たち大人が冷静に長期的な視野を持ち、より幅広い情報を得たうえで、一緒に考えていく必要があります。ワクチンの効果や副反応に関する知見がもう少し蓄積されるまで、急がず慎重に「様子を見る」のも選択肢のひとつです。

編集後記／8月18日の都教育委員会を経て教育庁は、パラリンピック学校連携観戦実施を表明した——デルタ株に変異したコロナウイルスによって子どもへの感染も急増、感染防止に逆行する異常なる発表に戦慄する！ しかも出席した教育委員4人が反対したにも拘わらず、議決を伴わないまま。教育長の専決によるのだから、これは、明らかに地方教育行政法に反する行為である。東京圏内では新規感染者が連日5千人を超え、自宅療養を余儀なくされている感染者は6万人に達した。連携観戦は中止し、子どもたちへの説明責任をこそ果たすべきなのだ。(加藤)

都議会REPORT

東京都議会第21期始動！！

東京・生活者ネットワーク都議会議員

岩永やす代 [国分寺市・国立市]



都議会臨時議会が開催

7月23日より第21期東京都議会議員の任期がスタートした。コロナ感染症対策のために議長・副議長が不在となる期間ができないように、また、東京五輪開催にともない速やかに正副議長を決める必要があるためとし、23日の、これも異例の午前10時より初めての臨時議会が開催された。今回の臨時議会は祝日の開催に加え、同日に行われる都庁での聖火リレーイベントと五輪開会式を控えていることもあり、午前10時から開会となったもので、事前の世話人協議会は午前8時開始となる等、まさに異例づくしのスタートとなった。

都議会改革の必然を発信・実施する期に！

都議会では議場で行われる議事内容が事前に全て決められていることや、担当職員が委員会室まで議員を案内するなど、市議会では考えられない慣習にカルチャーショックを受ける。

臨時会ではコロナ対策補正予算の専決処分(注1)についてもしっかり議論をすべきと、一日とされている会期を延長する動議が提案された。生活者ネットワークは賛成したが、自・公・都ファ等の反対により、賛成少数で否決された。

コロナ禍に見舞われて以降、専決処分が連発されており、こうした議会軽視の都政運営は問題だ。速やかに議会を招集し、議会日程を十分に取った上で審議を行うべきである。あわせて、今後のコロナ対策については専決することなく議会の議決を経た上で行えるよう、生活者ネットワークが提案し続けてきた通年議会(注2)の導入も求めている。



7月4日投票の都議会議員選挙を終えて、東京・生活者ネットワーク2021都議選報告会を開催。山内れい子から議席を引き継ぐ新都議・岩永やす代が、国分寺・国立のメンバーとともに報告に立った。7月19日 新宿区内で

賛成。決議の法的拘束力はない。

今期は一人会派が多いため少数意見が尊重される議会となるよう、一人会派の議会活動についての制限の見直しを含め、議会改革に取り組んでいきたい。さらには、女性議員が過去最多の41人となり、半数には満たないが初めて3分の1以上の議席を確保した。こうした力を結集し、ジェンダー平等施策の推進とあわせて、多様性が尊重される都議会への転換を進めていきたい。

注1…専決処分せんけつしよふんとは、本来、議会の議決・決定を経なければならぬ事柄について、あくまで例外的に、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいう。

注2…通年議会とは会期を1年とし、その間は、議会の判断が必要に応じて会議を開くようにする制度である。

Topics

コロナワクチン学習会報告



小平・生活者ネットワーク市議会議員 山浦まゆみ

コロナワクチンは人類が初めて経験するワクチンであり、その効果や短期・長期的な安全性、副反応についてなど、わからないことがまだまだたくさんあります。副反応についての情報も出てくるなか、とくに、身体が小さく成長途中の子どもたちや将来子どもを産み育てる若年世代に接種することに対して心配や不安の声もあります。

小児科医の山田真さんに聴く コロナワクチンと子どもの健康

小平・生活者ネットワークではオンライン学習会を企画開催し、小児科医として子どもたちのこころや身体をみつめてこられた山田真さんにお話を聴きました。

今回のワクチンに関して、「日本医事新報」などの医学や診療に関する専門誌のなかでも、▼重症化予防効果は認められるものの感染予防効果や有効性持続期間などは未確定である▼副反応

応や次世代への影響等についても情報を収集している段階である▼非常に問題なのは、コロナウイルスで亡くなった人とともに、ワクチン接種後に副反応があった方や重症化したり、亡くなった方に対して、原因究明等国としてのきちんとした実態調査が行われていない▼知見がきちんと収集・蓄積されていない———ことなどが報告されています。



小平・生活者ネットワークがオンラインで開催した学習会「子どもたち、若い人たち、接種しても大丈夫？ コロナワクチンを知って、考えよう!」中央は、小児科医の山田真さん。7月14日